

## 第3回 平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会

# 本協議会における調査事項

令和7年5月26日



## 利用実態調査

---

- ① 鉄道利用状況調査（駅間OD調査）
- ② 沿線の県立中学・高校生の利用実態調査  
（学生アンケート）
- ③ 通学定期券購入時申込情報集計調査

## 事業シミュレーション調査

---

- ④ 路線バス転換案調査

# ①鉄道利用状況調査

- ▶鉄道利用者へ乗車時に調査カードを渡し、降車時にカードを回収する方法により、駅間ODを調査するもの
- ▶平成筑豊鉄道(株)が、令和5(2023)年4月に実施
- ▶新型コロナ5類移行後の最新の状況を把握するため、前回と同様の方法により再度実施

## 調査概要

### 調査対象

平成筑豊鉄道 伊田線・糸田線・田川線の全系統・全便

### 調査実施期間

- ・連続する7日間
- ・そのうち、土・日・月曜の3日間については、乗客アンケート調査も実施

### 調査方法

車両に調査員を添乗させ、各駅で調査カードを配布・回収

### 調査結果

- ・全系統・全便の駅間乗降人員を集計（曜日や目的別のクロス集計なども実施）
- ・BRTや路線バス転換案におけるバス便数の検討や系統設定の基礎データとしても活用

# 調査カード

(イメージ)

(前回使用したもの)

- ▶ 利用者は、乗車時にカードを受け取り、下車時に回収箱へ入れる

## お客様全数調査にご協力をお願いします！

お降り（乗換時は最終下車）の際に、**運賃箱横の回収袋**に入れてください。

乗換利用の方は、乗換駅（金田駅、田川伊田駅）では調査カードを持ったまま、次の列車にご乗車ください。

1便ごとの調査ですので、以前ご回答いただいた場合でも再度ご協力ください。

実施主体：平成筑豊鉄道推進協議会



ご協力ありがとうございました！

降車駅No. ( )

No. 000001

## 【乗客アンケート付き 調査カード】

- 土・日・月曜日の3日間限定で配付
- ビンゴカードの要領で穴開けして回答
- 調査項目

- |          |                   |
|----------|-------------------|
| ①年齢      | ⑤この列車に乗る前の利用交通手段  |
| ②利用目的    | ⑥この列車を降りた後の利用交通手段 |
| ③普段の利用日数 | ⑦居住地              |
| ④支払方法    | ⑧目的地              |

## お客様全数調査にご協力をお願いします！

以下の質問について、あてはまる答えを1つずつ選んで折り込み、お降り（乗換時は最終下車）の際に、**運賃箱横の回収袋**に入れてください。  
乗換利用の方は、乗換駅（金田駅、田川伊田駅）では調査カードを持ったまま、次の列車にご乗車ください。



1便ごとの調査ですので、以前ご回答いただいた場合でも再度ご協力ください。実施主体：平成筑豊鉄道推進協議会

| 折り込む ↓   |                      | 折り込む ↓     |           | 折り込む ↓                |            | 折り込む ↓ |  |
|----------|----------------------|------------|-----------|-----------------------|------------|--------|--|
| 14歳以下 1  | 年齢 (1つ)              | 26~64歳 4   | 福北ゆたか線 1  | この列車を降りた後の利用交通手段 (1つ) | バス 6       |        |  |
| 15~18歳 2 |                      | 65~74歳 5   | 日田彦山線 2   |                       | タクシー 7     |        |  |
| 19~25歳 3 |                      | 75歳以上 6    | 後藤寺線 3    |                       | 自家用車 8     |        |  |
| 通勤 1     | 買い物・飲食 5             | 日豊本線 4     | 自転車・バイク 9 |                       |            |        |  |
| 通学 2     | 利用目的 (1つ)            | 観光・レジャー 6  | 筑豊電鉄 5    |                       | 徒歩 10      |        |  |
| 塾・習い事 3  |                      | 帰宅 7       |           |                       |            |        |  |
| 通院 4     |                      | その他 8      | 直方市 1     | 居住地 (1つ)              | 赤村 7       |        |  |
|          |                      |            | 小竹町 2     |                       | みやこ町 8     |        |  |
|          |                      |            | 福智町 3     |                       | 行橋市 9      |        |  |
|          |                      |            | 田川市 4     |                       | その他福岡県内 10 |        |  |
| 週5日以上 1  | ふだんの利用日数 (1つ)        | 月2~3日 4    | 糸田町 5     | 九州内 (福岡県以外) 11        |            |        |  |
| 週3~4日 2  |                      | 月1日程度 5    | 香春町 6     |                       | 九州外 12     |        |  |
| 週1~2日 3  |                      | あまり利用しない 6 |           |                       |            |        |  |
| 現金・切符 1  | 支払方法 (1つ)            | 回数券 3      | 直方市 1     | 目的地 (1つ)              | 赤村 7       |        |  |
| 定期 2     |                      | フリー切符 4    | 小竹町 2     |                       | みやこ町 8     |        |  |
| 福北ゆたか線 1 | この列車に乗る前の利用交通手段 (1つ) | バス 6       | 福智町 3     |                       | 行橋市 9      |        |  |
| 日田彦山線 2  |                      | タクシー 7     | 田川市 4     |                       | その他福岡県内 10 |        |  |
| 後藤寺線 3   |                      | 自家用車 8     | 糸田町 5     | 九州内 (福岡県以外) 11        |            |        |  |
| 日豊本線 4   |                      | 自転車・バイク 9  | 香春町 6     | 九州外 12                |            |        |  |
| 筑豊電鉄 5   |                      | 徒歩 10      |           |                       |            |        |  |
|          |                      |            |           |                       |            |        |  |

降車駅No. ( )

ご協力ありがとうございました！

No. 000001

## ②沿線の県立中学・高校生の利用実態調査

### ▶目的

平成筑豊鉄道沿線の県立中学校・高校に通う生徒について、平成筑豊鉄道の利用状況を詳細に把握・分析する。

### ▶調査対象校

平成筑豊鉄道沿線の学区内にある県立中学校・高校 計15校

| 学区 | 市町村  | 学 校         |
|----|------|-------------|
| 1  | 豊前市  | 青豊高校        |
|    | 築上町  | 築上西高校       |
|    | みやこ町 | 育徳館中学、育徳館高校 |
|    | 苅田町  | 苅田工業高校      |
|    | 行橋市  | 京都高校、行橋高校   |

| 学区 | 市町村 | 学 校                     |
|----|-----|-------------------------|
| 11 | 香春町 | 田川高校                    |
|    | 田川市 | 東鷹高校、西田川高校、<br>田川科学技術高校 |
| 13 | 直方市 | 鞍手高校、直方高校、<br>筑豊高校      |
|    | 宮若市 | 鞍手竜徳高校                  |

▶調査方法    We b 調査    【6月実施予定】

▶調査項目    別紙①のとおり

# ③通学定期券購入時申込情報集計調査

## ▶目的

平成筑豊鉄道を利用する高校生が、通学定期券を購入する際の申込情報を集計し、県内外全ての高校生の利用実態を把握・分析する。

## ▶調査対象

平成筑豊鉄道での直接販売分

【窓口販売、出張販売、スマホ定期】

J R九州での代理販売分

【窓口販売】

## ▶調査項目

- ・ 学校名
- ・ 学年
- ・ 住所（市町村名まで）
- ・ 利用区間（駅名）

|                        |              |        |    |        |              |            |
|------------------------|--------------|--------|----|--------|--------------|------------|
| (予約)                   |              | 月      | 日  | 時      | 分頃           | 受取り        |
| 通学証明書 兼                |              |        |    |        |              | 学校種別又は指定番号 |
| 通学定期乗車券購入申込書           |              |        |    |        |              | 区 分        |
| 通学者の氏名<br>年齢及び性別       | (フリガナ)<br>氏名 | 様 ( 歳) |    | 男<br>女 |              |            |
| 部科及び学年                 | 部            | 科      | 学年 | 学生証番号  |              |            |
| 通 学 区 間                | 駅            |        | 駅間 | 経由     |              |            |
| 使用開始日及び<br>有効 期 間      | 年            |        | 月  | 日から    | 1 ・ 3 ・ 6 箇月 |            |
| 通 学 者 の<br>住 所         | 電話 ( )       |        |    |        |              | —          |
| 年 月 日 証明 (発行日から1箇月間有効) |              |        |    |        |              |            |
| 学校所在地                  |              |        |    |        |              |            |
| 学 校 名                  |              |        |    |        |              |            |
| 代表者氏名                  |              |        |    |        |              |            |
|                        |              |        |    |        |              | 代表者<br>職 印 |

## ④路線バス転換案調査

### ▶目的

「鉄道維持案」・「B R T 転換案」と比較検討するための「路線バス転換案」を作成するもの

### ▶調査項目

※③～⑧はB R T 転換案も同様に調査

- ① 走行距離
- ② 所要時間
- ③ O D 調査の結果を踏まえた曜日・時間帯ごとの想定利用者数（逸走率の検討含む）
- ④ 上記③に基づく曜日・時間帯ごとの運行便数・系統（車両サイズの検討含む）
- ⑤ 上記④に必要な乗務員数、車両台数、施設設備等
- ⑥ 上記①～⑤に基づく収支見込み（運賃の検討含む）
- ⑦ 上記①～⑥を踏まえた市場性・実現可能性【サウンディング調査】
- ⑧ 実施主体

### ▶調査実施の基礎となる前提条件

路線バスの走行ルート

- ・ 走行ルート設定の考え方（案）
- ・ 走行ルート（案）

- 別紙②のとおり
- 別紙③のとおり

# 令和7(2025)年度

## 第3回 【4～5月】

本協議会における調査事項の決定

➡ 必要に応じて調査委託の実施

## 夏

- ▶地域公共交通計画の全体構成及び導入部分の検討
- ▶全国の事例報告
- ▶鉄道事業及びバス事業等に関する諸手続の勉強会

## 秋

- ▶調査結果の報告

## 秋～冬

- ▶方針決定に向けた意見集約（沿線市町村）・協議

## 春

- ▶方針決定